

中間連結決算ハイライト

Highlights

売上高（単位：百万円）

535,115

平成16年9月期

517,598

平成17年9月期

▶ 当中間期の連結売上高は5,176億円（前年同期比3%減）となりました。事業損失の解消に向けて構造改革を進めるフォトイメージング事業で売上を減少させていることが大きく影響していますが、この要因を除けば、カラーMFP（多機能複写機）や液晶偏光板用保護フィルムなどの販売好調により、概ねすべての事業が増収基調で推移しています。

営業利益（単位：百万円）

32,524

平成16年9月期

39,408

平成17年9月期

▶ 営業利益は394億円（前年同期比21%増）となりました。事業環境が厳しく損失計上が続くフォトイメージング事業でも損失が縮小し、売上拡大・新製品効果・コストダウン・経費削減などにより、増益となりました。

▶ 事業損失の早期解消を目的にフォトイメージング事業の構造改革を加速させるため、228億円の減損処理や構造改革費用を含め、全体として、287億円の特別損失を計上しました。その結果、当中間純損失は35億円となりました。

中間純利益（単位：百万円）

8,200

平成16年9月期

△3,482

平成17年9月期

- この事業報告書に記載されている当社の現在の計画・戦略および将来の業績の見通しは、現在入手可能な情報に基づき、当社が現時点で合理的であると判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要素によりこの事業報告書の内容とは異なる可能性があることをご承知おきください。
- 文中における億円単位の表示については、億円未満を四捨五入にて表示しています。